

04 春闘推進ニュース

全労連ニュース速報

NO.743

2004/03/24

全国労働組合総連合

TEL:03-5842-5611

FAX:03-5842-5620

許すな！ 雇用・賃金・年金破壊 守ろう！ 平和と憲法

第3次国会座り込み2日目に350人以上 年金改悪反対で小雨にめげず決起

第3次国会座り込み行動は、全労連・中央社保協・国民大運動の共催で、12:00~14:00まで第2議員会館前で実施し、全国から350人以上が参加しました。本日は、全労連の東北ブロックや全教などの中央行動、年金者組合の連続3日間行動などで、4月1日にも「年金改悪法案」が本会議上程されることも報じられる中で、総決起の行動となりました。

昼集会

中央社保協の山田稔事務局長が主催者挨拶

昨日は年金者組合が300名を越える人数で座り込みをした。いま、年金改悪をめぐる動きは大きなヤマ場にさしかかっている。年金改悪法案は4月1日の衆院本会議の趣旨説明を自民党が決めた。

年金改革法案について、どの新聞の世論調査でも圧倒的多数が反対している。このことは、我々が全国で学習・宣伝繰り返してきた結果である。学習・宣伝の結果、国民の中に今回の年金「改革」は保険料が増え、給付が減らされること、さらに我々の保険料がプールされ、でたらめな使い方をされてきたことなどが明らかにされてきた。

先日、学資保険裁判の最高裁勝利判決が出た。国が戦争へ足を進めるとき、生活保護はじめ社会保障全体が大きく切り下げられる。今回の年金抜本改悪を阻止するたたかいは、今の受給者だけでなく安心してこの国で暮らせる大きな柱である年金制度を守り抜くたたかひである。

自民党の中には参議院選を前に、年金法案先送りと言う声も出てきている。これは国民の大きな反対の声に動揺しているということだ。寒い中であるが、今日、明日の座り込み全国の運動を持ち寄り激励しあおう！

日本共産党の宮本岳志参議院議員が連帯挨拶

国会の状況はこれから4月に向けてヤマ場を迎える。参議院では今日、明日予算委嘱審査が終わり、この後大詰めとなる。いま、金曜日の朝から全閣僚が出席して予算委員会の締めくくり総括審議が開かれる。

予算は、26日に参議院予算委員会を通過し、その夜か30日に参院本会議通過。年金は、4月1日に衆議院本会議主旨説明という流れになっている。

予算委員会坂口大臣に質問した。坂口大臣は1999年大臣就任前、「今の年金給付は低すぎる。

もっと増やすべき」と言っていた。大臣になったら保険料引き上げ、給付引き下げとはひどいじゃないかと。坂口大臣は「十年ひと昔と言いますが、今は五年ひと昔。5年前のことは覚えていない」と言い放った。参議院の任期は6年です。5年前のことを覚えていない人に議員の資格はない。こんなでたらめな答弁で年金改悪は許せない。

民主党は財源を消費税でと言っている。わが党としてはこれは受け入れられるものではないけれど、今国会では政府案反対の立場で野党力をあわせていく。国会内外の力をあわせて年金改悪をとめていきたい。ぜひみなさんのお力添えを！

また有事関連7法案について、スペインでは軍事占領に手を貸していた政権は倒され、軍撤退とっていた人物が首相になり、ポーランドの大統領はブッシュにだまされたと言っているなどの例をあげ、イラク派兵、軍事占領への参加の大義は崩れた。平和と憲法を守るたたかいはこれから。手をつなぎ力をあわせてくいとめていこうと呼びかけた。

一言発言

年金者組合の松岡副委員長

年金改悪法案、一日でも審議を引き延ばし廃案に追い込もう！単に年金改悪だけでなく高齢者いじめの税制改悪もともなっている。高齢者所得控除年額50万円の廃止、年金所得控除20万円の廃止併せて課税所得が70万円増えることになる。そうすると年間7~10万円の税額UPとなる。また、昨年に続き今年も4/1から年金の物価スライドによる0.2%切り下げが行われる。年金者にとって何一つプラスになるところ見つからない年金改革、税制改革なんとしてもやめさせたい。安心した生活送るために最低保障年金実現への大きな一歩として、イラク派兵反対、憲法守るたたかいとあわせて闘いぬきます。

全教 長谷川英俊副委員長

2月中旬から毎週水曜日「イラク派兵反対、教育基本法守る」座り込みを行っている。今日は近畿、東北、東京の代表が参加している。全教では4月15日の年金ストライキに向け、全国で年金改悪反対の取り組みを強めている。先日も本部役職員が四谷で駅宣をした。4月15日は全国の職場で勤務時間内外の職場集会と地域の集会参加を行っていく方針だ。

あわせて、今、教育基本法改悪の動きが強まっている。この狙いは戦争を支える国民作りと、財界の求める人づくりだ。イラク派兵反対・教育基本法守れのたたかい強めていく。

福島県労連小川議長

3月13日に年金改悪反対県民連絡会を結成した。18人の仲間とともに参加している。この間、福島県内の90市町村中42市町村が年金改悪反対の意見書を採択している。今日は東北の仲間といっしょに議員要請後高橋千鶴子氏、大門みきし氏を呼んで議員会館内で集会を予定。厚生年金受給者団体連合会と懇談した。一緒の集会は出来ないけれど、お互いががんばりましょうとの内容になった。

大阪労連神谷隆文事務局次長

大阪は2月1日の知事選後の闘いとなっている。昨日も淀屋橋に124人参加し国会前座り込みに呼応した闘いを行っている。2月25日の地域総行動ではイラク・平和・年金の問題で立ち上がり、これを3月18日には大阪総行動として府全体に広げる取り組みとした。20日には大阪城公園で1万人の平和を願う大きな花を咲かせ、若者も元気になった。今後大阪労連ではのぼりを独自

に作成し、オリジナルティッシュは月末に完成。3月30日には府全体で年金改悪阻止連絡会を結成し、署名付300万全戸ビラを作成も計画している。4月15日の年金ストの前日には各地で夜集を開き、当日は府全体でメーデー並みの人数を集めて2時から集会を予定している。

国公労連宮垣副委員長

国公労連では学習の強化、署名集約、宣伝の強化を行っている。学習の強化では自ら学習すると同時に全厚生の仲間が年金講師団を結成、昨年10月末から342回の学習会は合計457時間5分へのぼり、12720名が参加している。また13万を超える署名を集約している。

宣伝の強化では第1・3水曜日を宣伝の日としている。京都の年金紙芝居は最初はうけていたが、今は笑いより怒りが広がっている。「100年後の安心」の中身信頼していない人が多いことは年金宣伝のシール投票で明らかだ。なんとしても廃案を

終結集會

横須賀年金者組合入内島

4月10日に横須賀縦断年金行進を予定している。年金改悪は日本の軍国主義化を進める。年金改悪反対は平和を守る闘いでもある。基地のある横須賀からがんばっていききたい。

埼労連菅原

午前中、埼玉集中デー。年金者組合が外に出て、署名取り組みながら協力得られるようになって来た。労組本部もう少しがんばらないと反省させられたところ。

4月の定例国会行動について

①定例国会行動日は、4月7日（水）、14日（水）、21日（水）、28日（水）です。

②4月の国会座り込み行動＝上記日程を国会前座り込み行動として実施します。

第4次国会座り込み行動＝4月7日（水）

第5次国会座り込み行動＝4月14日（水）

第6次国会座り込み行動＝4月21日（水）、22日（木）、23日（金）

*時間 12:00～15:00 *場所 衆議院第2議員会館前

*衆議院厚生労働委員会採決が予測される4月21日（水）22日（木）23日（金）は連続3日間座り込み行動を実施します。

*23日は、厚生労働委員会の重要な審議日となることが予想されるため、緊急の日比谷野音で「年金改悪法案は廃案に」の緊急決起集会（夜）の共同開催を検討する。またこの日は連合のゼネラルアクションも取り組まれる予定です。

本日国会に年金改悪署名など70,099筆を提出